



プロジェクト名称

笑顔のまち なこそ復興プロジェクト

プロジェクト活動概要

本プロジェクトは、福島県いわき市勿来(なこそ)地区を対象としています。この地区は、2011年3月11日に発生した東日本大震災によって発生した津波の影響によって大きな被害が出ました。そこで、自分たちがボランティア活動等を行うことによって、勿来地区に住んでいる方々を笑顔にしていく活動をしていきます。昨年度は、これから勿来地区に長く関わっていくための基盤づくりとして、ボランティア活動を中心に行ってきました。今年度は、ボランティア活動だけでなく、自分たちが主体となって活動していくことで、地元住民に密着した津波被災地の復興活動を行いたいと考えています。

活動状況報告&活動写真など 活動期間：2015年6月20日～9月30日

6月7日 苗木採取イベント

福島県いわき市岩間地区に新しく作られる予定の防災緑地の活動に協力するために苗木採取を行いました。今回の活動には地元の方や本学プロメンバーだけでなく、「いくべっ！福島支援プロジェクト」のメンバーの方など多くの方々が参加しました。多くの方と一緒に苗木採取を行ったため、たくさんの種類の苗木を採取することができました。その後、採集した苗木を樹木医の方に判別していただきました。判別した苗木は、参加者と一緒にポットに植える作業を行いました。現在ではその苗木のほとんどが順調に大きく成長しています。



(当日の様子)



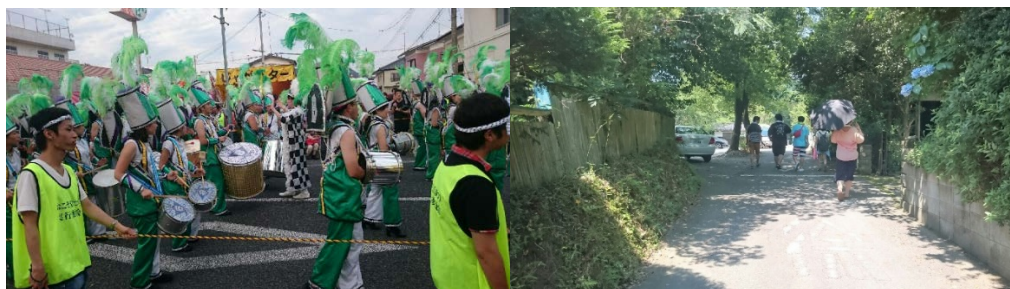
(採取した苗木)



7月25日 勿来夏祭り、26日 勿来まちあるき

なこそ夏祭りで行われるいわきおどり勿来大会とサンバパレードの警備をしました。いわきおどり勿来大会には子供からお年寄りまで多くの人々が参加しており、活気にあふれていました。また、サンバパレードでは華やかな衣装と踊りでとても盛り上がりました。地元の人たちが楽しんでいる姿を間近で見ることができ、今後の活動に対する意欲がいっそう高まったイベントとなりました。

なこそ夏祭りの翌日には、10月に地元NPO主体で行われるまちあるきのルート確認をするために、3つのルートに分かれて、それぞれの見どころや問題点などを探すために、まちあるきを行いました。まちあるきの参加者にお年寄りの方がいるため、お年寄りの立場になって歩くと、のどかなまちでも場所によっては危険性をはらんでいるということがわかりました。今回の調査をふまえて10月のまちあるきが安心・安全に行われることで、住民の人たちがより外に出て、交流を育めるまちになることを目的としています。



(サンバカーニバルの様子)

(まちあるきの様子)

8月19日、20日「いくべっ！福島支援プロジェクト」福島ツアーへの参加

「いくべっ！ 福島支援プロジェクト」が企画した福島ツアーに引率として参加しました。

ツアーの前日に事前準備として現地のまちあるきや現地調査などを行いました。2ヶ月ぶりに被災地の現地調査を行ったのですが、2ヶ月前に比べて防潮堤の工事などが進んでいるので、復興が着々と進んでいることを実感することが出来ました。

当日は到着した「いくべっ！ 福島支援プロジェクト」の方と一緒にまちあるきやワークショップを行い、違った視点の意見に触れる機会を得ることができました。

このように他団体と交流を深めて、被災地の状況をより知ってもらうことにより、記憶の風化に一石を投じるだけでなく、広い視野での提案や考え方が生まれてくるのではないかと思います。



(現地見学の様子)



(ワークショップの様子)

8 月 30 日 原市団地夏祭りへの参加

芝浦祭でハンバーガーを販売するのですが、その予行演習と地元の方々との交流を兼ねて、8 月 30 日に原市団地で開催された「原市団地夏祭り」に参加しました。

当日は 9:00 から下準備を始め、活動は 22:00 に終了しました。販売予定だった 110 個をすべて完売することができ、ハンバーガーについてはおいしいという評価をいただいたので、芝浦祭に向けて自信になりました。また、実際に販売してみて初めて分かった問題点も多々あり、シフトの組み方やハンバーガーのレシピなど、これから試行錯誤していこうと思います。



(出店の様子)



(お祭りの様子)



今後の活動計画、目標、意気込みなど

【予定】

①ボランティア活動

勿来地区で行われるボランティア活動として、11月23日に苗木採取、12月19日にサロン祭りへの参加があります。苗木採取とは、岩間地区に新しくできる防災緑地に植えるドングリの苗を近くの山から取ってくるというものです。このイベントは、地元住民の方や他大学の方などと一緒に行います。サロン祭りとは、普段は別のサロンで行っている人たちが一堂に会し、交流したり、サロンで作ったものを展示したりするイベントです。このイベントでは、自分たちの団体が企画したものをを行う予定です。

②「なこそ 未来マップ」

未来マップ作成に向けて、現地調査を行う予定です。今後は、現地調査とそのまとめ、マップのデザインの決定を話し合いの中で行っていききたいと思います。

③芝浦祭への出店

芝浦祭では、「ネギとなめこ」という勿来の野菜は使ってハンバーガーを出店する予定です。芝浦祭で勿来の野菜を用いることによって、勿来地区を少しでも身近に感じてもらいたいです。

【目標】

勿来地区に昨年から関わらせていただいている中で、復興が確実に動いていることを強く感じました。そのため、自分たちがボランティア活動などを行うことによって、自分たちが復興の力になっていきたいです。また、自分たちが勿来地区で地元の住民と活動することによって、地元の住民の方や芝浦工大生など多くの方を復興に巻き込んでいき、復興の輪を少しでも広げていきたいです。

自分たちの活動によって、多くの方に勿来地区での自分たちの活動を知ってもらい、この活動について興味を持ってもらいたいです。そして勿来地区での活動に多くの学生や地元の住民が参加してもらえるように活動していきます。